

旭川市博物館報

Vol. 27

令和 2 (2020) 年

目 次

I	運営組織及び職員数	1
II	旭川市博物館の概要	
1	建設の目的と性格	1
2	展示基本理念	1
3	旭川市博物館の沿革	2
4	施設の概要	2～3
III	平成31（令和元）年度事業活動報告	
1	利用状況	4
2	常設展示事業	5
3	企画展示・特別展示事業	5
4	教育普及活動事業	6～8
5	刊行物一覧	9
6	アイヌ語地名表記の推進	9
7	博物館実習	9
8	収蔵資料関係	9
9	資料調査・撮影・掲載等	10～11
10	貸出資料	11～12
11	博物館ボランティア	12
IV	旭川市博物館利用案内	
1	観覧料	12
2	開館時間・休館日	13
3	交通アクセス	13～14

I 運営組織及び職員数（令和2年4月1日現在）

館長	旭川市博物館協議会	(任期：平成30年7月1日～令和2年6月30日)
(1名)	(10名)	
副館長	運営管理，庶務担当	
(1名)		
主査	近現代史，展示，（運営管理）担当	
(1名)		
主任	民族学，考古学，庶務担当	
(3名)		
会計年度任用職員	窓口業務，普及事業担当，資料整理補助	
(3名)		

計9名

II 旭川市博物館の概要

1 建設の目的と性格

(1) 目的

博物館法に基づき，旭川市を中心とした主に北北海道の歴史・文化及び自然に関する各種資料を収集，保管，展示して市民の利用に供し，教養や調査研究を深めていくために必要な事業を行い，市民の教育，学術文化の発展向上への寄与を目的とする。

(2) 性格

ア 大自然によって生まれ，先人の英知に培われた文化を継承し，明日の市民文化創造の原動力となる「総合博物館」とする。

イ 北北海道における本市の拠点的性格を考慮して，旭川市を中心とした北北海道の歴史・文化及び自然の姿が正しく理解でき，「北国の自然と人間のかかわり」を考えるとともに未来を展望したものとする。

ウ 「観る」，「創る」，「語る」こと等のできる場を設け，郷土愛に満ちた楽しい学習を行うことができるものとする。

エ 地域住民の情報センターとして専門的，技術的研究の成果を市民並びに関係教育機関等に提供する役割を持つものとする。

2 展示基本理念

(1) 「北国の自然と人間のかかわり」を基本的なテーマに据えて，人間がいかに生きてきたか，さらにいかに生きようとしているかを自然とのかかわりの中で捉えて，総合的，立体的に展示する。

(2) 旭川市を中心とした北北海道において，先史時代から現代に至る歴史・文化及び自然の中から，いくつかの特色あるテーマを選択して，わかりやすくかつ楽しい展示とする。

3 旭川市博物館の沿革

昭和 27(1952)年 7月 10日	旭川市花咲町1丁目に旭川市郷土博物館として創設開館
昭和 27(1952)年 11月 1日	旭川市教育委員会所管となる
昭和 28(1953)年 10月 16日	博物館法により登録認可
昭和 43(1968)年 10月 31日	閉館（昭和43年12月1日まで休館）
昭和 43(1968)年 12月 2日	旭川市4区1条1丁目（旧旭川偕行社）に移転開館
平成 5(1993)年 9月 1日	旭川市神楽3条7丁目旭川市大雪クリスタルホール内に旭川市博物館として移転開館
平成 20(2008)年 11月 1日	常設展示室1階リニューアルオープン

4 施設の概要

(1) 旭川市博物館<本館>

- ・所在地 旭川市神楽3条7丁目（旭川市大雪クリスタルホール内）
- ・敷地面積 52,708.66 m²（大雪クリスタルホールを含む）
- ・延床面積 9,698.78 m²（ ” ” ）
- ・構造 鉄筋コンクリート造，一部プレストレストコンクリート造地下1階地上2階建
- ・総事業費 81億7,866万3千円（大雪クリスタルホールを含む）
- ・各室の内訳

室名	面積(m ²)	利用内容
常設展示室 (1階) (地下階)	1,548.8 (666.5) (882.3)	旭川を中心とした歴史・文化及び自然に関して自然部門と人文部門で常設展示を展開。平成20年11月に1階部分をアイヌ文化の紹介を中心とした展示にリニューアル。
特別展示室	332.8	常設展示の補完と市民のニーズ等から，その都度，特定のテーマの企画展示を展開。
学芸室1(自然系)	91.4	資料分類整理，資料登録等を行う。
学芸室2(人文系)	139.5	各種資料の分類整理・登録，修理，分析，製作を行う。
第1収蔵庫	433.0	木製品，金属製品等の近現代資料を保管。
第2収蔵庫	249.6	土器，石器，岩石・鉱物，剥製，昆虫，植物標本を保管。
第3収蔵庫	156.0	美術品，漆製品，皮革，繊維製品を保管。
荷解室	107.0	資料搬入と荷解きを行う。
燻蒸室 <small>くわんじょうしつ</small>	28.0	搬入された資料の永久保存を図るため，燻蒸によって殺菌・殺虫を行う。
洗浄室	56.0	搬入された資料を洗浄するための水洗場を備える。
文献資料室	78.0	博物館活動に必要な図書文献を収納し，市民の希望のあるときは閲覧に提供。
郷土学習室	127.5	講演，講座及び体験学習を開催。
ゆきんぼコーナー	84.0	昭和30年代当時の道具や遊びを通して，暮らしを学ぶことができる。
その他	637.9	慣らし室，廊下，階段，印刷室，更衣室，準備室等。
計	4,069.5	

(2) 附属施設

茶室「晴雪」 ・ 構造 木造平屋建 ・ 面積 22.87 m²

この茶室は、昭和 25(1950)年に本市で開かれた「北海道開発大博覧会」の折、当時 5 条通 11 丁目にあった市立図書館の附属茶室として岡田英斎^{おかだえいさい}氏の手により建設、その後常磐公園内に移され、昭和 43(1968)年に当館附属茶室になった。博物館の移転に伴い大雪クリスタルホール敷地内に移設された。

(3) アイヌ文化の森「伝承のコタン」＜分館＞

- ・ 所在地 上川郡鷹栖町^{たかす}字近文^{ちかづみ} 9 線西 4 号（嵐山公園内）
- ・ 沿革 昭和 44(1969)年 アイヌ文化の保存と伝承を目的とし造成に着手
昭和 47(1972)年 9 月 10 日 旭川市立旭川郷土博物館分館として開設
平成 18(2006)年 4 月 1 日 嵐山公園センター内に資料館移転

＜施設の概要＞

- ・ 資料館及び管理事務所等（嵐山公園センター、木造平屋建 476.5 m²）
展示は旭川のアイヌの人々の植物利用を紹介
- ・ ポロチセ 1 棟（木造、ササ葺き・ササ壁 84.24 m²）
- ・ ポンチセ 2 棟（木造、ササ葺き・ササ壁 31.23 m², 34.03 m²）
- ・ その他の施設 プー（チセの附属施設で「食糧庫」を意味する）
ヌササン（「祭壇」の意味でイナウ（木幣）を立てるところ）

(4) アイヌ文化情報センター「ル・シロシ」

- ・ 所在地 JR 旭川駅東側通路
- ・ 沿革 平成 24(2012)年 4 月 21 日 オープン
平成 26(2014)年 4 月 1 日 旭川市教育委員会社会教育部文化振興課から
当館に所管換え

＜施設の概要＞

- ・ 目的 博物館等アイヌ文化関連施設への導入機能の充実を図る
- ・ 内容 アイヌ文化関連施設のパンフレットの配置・アイヌ工芸品等の展示など
- ・ 面積 約 19 m²
- ・ その他 職員・管理人は常駐しない。
定期的に博物館で資料の一部を入れ替えるなど、新たな情報の提供に努めている。

Ⅲ 平成 31（令和元）年度事業活動報告

1 利用状況

	一般	高校生	小中学生	幼児	平成 31(令和元)年度合計	平成 30 年度合計
4 月	1,550	27	226	31	1,834	1,321
5 月	2,241	390	672	67	3,370	2,527
6 月	1,911	8	672	27	2,618	2,114
7 月	2,349	16	544	101	3,010	2,874
8 月	3,072	57	748	136	4,013	3,574
9 月	1,907	193	525	86	2,711	2,188
10 月	1,829	32	402	47	2,310	2,084
11 月	2,263	18	923	20	3,224	3,916
12 月	1,037	16	616	28	1,697	1,857
1 月	885	21	343	30	1,279	1,560
2 月	784	5	462	52	1,303	2,799
3 月	103	4	33	13	153	1,723
合 計	19,931	787	6,166	638	27,522	28,537

※平成 31（令和元）年度の日平均入館者数：85.2 人（開館日数：323 日）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和 2 年 3 月 3 日から 3 月 25 日の間休館

最近 10 年間の旭川市博物館入館者数一覧（平成 22 年度～平成 31(令和元)年度：延人数）

年度	一 般		高 校 生		小中学生				幼 児	免 除	特別展	合 計	摘 要	
	個人	団体	個人	団体	個人	団 体								
						市内小学	市外小学	市内中学						市外中学
H22	7,387	763	96	100	3,126	4,453	1,209	259	279	764	8,024	16,881	43,341	
H23	6,389	542	66	536	2,717	4,314	1,080	305	867	1,013	10,139	7,733	35,701	
H24	7,512	642	95	424	2,055	3,791	1,052	241	419	572	9,006	—	25,809	
H25	6,726	380	77	492	1,917	4,187	1,079	235	296	632	7,933	—	23,954	
H26	6,413	984	69	211	1,458	4,087	1,469	325	842	567	6,460	—	22,885	
H27	7,880	658	136	679	1,381	3,780	1,195	152	775	559	6,024	—	23,219	
H28	9,555	651	145	424	1,567	3,644	1,511	235	606	488	5,685	—	24,511	
H29	10,026	898	259	1,686	1,397	3,335	1,501	254	864	505	7,274	—	27,999	
H30	12,509	324	217	802	1,690	3,479	1,530	149	443	618	6,776	—	28,537	
H31	12,578	1,169	227	560	2,296	1,951	1,037	360	522	638	6,184	—	27,522	

2 常設展示事業

常設展示室は、1階と地階の2層構造で、平成20年11月にリニューアルした1階展示室では、大陸や日本などと活発な交易を行い、複雑な社会を生み出してきたアイヌの歴史と多くの民族資料、さらに文化の伝承と創造に取り組む今日の上川アイヌの姿を紹介している。地階展示室では、上川盆地の2万年前から現在における人々の歩みを多くの資料によって振り返るとともに、上川盆地の地質や地形など自然、さらに道北の多様な生態系を展示している。



3 企画展示・特別展示事業

常設展示の他に収蔵品を創意工夫によって展示したり、また特定のテーマに基づいて調査研究した成果を発表する企画展示や特別展示を実施。

第86回企画展「アイヌ文化～暮らしの道具」

展示期間	平成31年4月27日(土)～令和元年5月19日(日) 22日間
観覧者数	2,961人
展示内容	「暮らし」の基本である「衣食住(着る・食べる・住む)」をテーマに、アイヌの人びとが使用してきた伝統的な道具を紹介した。

第87回企画展「放課後のたのしみ」

展示期間	令和元年7月13日(土)～令和元年8月18日(日) 37日間
観覧者数	4,851人
展示内容	子どもたちの娯楽と社交の場として機能していた「駄菓子屋」を通じて、昭和にみられた懐かしい放課後の風景とともに、当時のくらしや世相を紹介した。

第88回企画展「時を超えて 私の旭川 森脇啓好写真展」

展示期間	令和元年11月2日(土)～令和2年1月13日(月) 63日間
観覧者数	5,509人
展示内容	旭川在住の写真家森脇啓好氏が撮影した写真パネル約200点を展示し、街と人びとの暮らしの移り変わりを振り返った。

道北地区博物館等連絡協議会巡回展「ある商人の手帳」

展示期間	令和2年2月1日(土)～令和2年2月29日(土) 27日間
観覧者数	1,303人
展示内容	「天塩国随一の豪商」として知られる本間泰蔵の記した手帳の記載と当時の町民の暮らしぶりについてパネルで紹介した。

4 教育普及活動事業

常設展示の補完と地域の自然・歴史等の理解を目的に体験学習、自然観察会などの各種講座、講演会を開催。その他、来館者のレファレンスサービスや資料の特別利用貸出等を実施（参加者数欄が「※中止」となっている事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を取りやめたもの）。

講座・講演会

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
野鳥講演会	どなたでも	150人	4月14日
国立アイヌ民族博物館開館PR展関連講演会 「アイヌ民族の暮らし」	大人	27人	5月19日
博物館連続講座「歴史と言語」第1回	〃	19人	6月13日
博物館連続講座「歴史と言語」第2回	〃	19人	6月27日
博物館連続講座「歴史と言語」第3回	〃	14人	7月11日
博物館連続講座「歴史と言語」第4回	〃	13人	7月25日
博物館連続講座「歴史と言語」第5回	〃	11人	8月8日
博物館連続講座「歴史と言語」第6回	〃	17人	8月22日
博物館連続講座「歴史と言語」第7回	〃	14人	9月12日
博物館連続講座「歴史と言語」第8回	〃	13人	9月26日
博物館連続講座「歴史と言語」第9回	〃	15人	10月10日
博物館連続講座「歴史と言語」第10回	〃	16人	10月24日
ミュージアムカレッジ「博物館で学ぶ生物学」①	どなたでも	1人	10月13日
ミュージアムカレッジ「博物館で学ぶ生物学」②	〃	3人	11月10日
ミュージアムカレッジ「博物館で学ぶ生物学」③	〃	13人	12月8日
博物館講座「旭川と駅通」	小学生以上	8人	11月24日
博物館講座 「旭川、歴史上の出来事から～岩村通俊の『国見』登山」	どなたでも	※中止	3月8日

企画展関連解説

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
第87回企画展関連講演会「学校前のぶんぼうぐやさん」	どなたでも	10人	7月28日
第87回企画展関連解説	〃	2人	8月11日
第87回企画展関連解説	〃	9人	8月12日
第88回企画展関連講座「ギャラリートーク」	大人	45人	12月14日

体験学習・イベント

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
組紐ストラップ作り	どなたでも	12人	4月28日
選べる博物館ワークショップ	〃	22人	4月29日
選べる博物館ワークショップ	〃	16人	4月30日
選べる博物館ワークショップ	〃	50人	5月1日
選べる博物館ワークショップ	〃	46人	5月2日

まが玉を作って色をつけてみよう	小学4年生以上	20人	5月3日
ミニ土器焼き	〃	4人	5月4日
「子どもの日」特別企画	〃	60人	5月5日
選べる博物館ワークショップ	どなたでも	15人	5月6日
まが玉を作って色をつけてみよう	小学4年生以上	5人	7月27日
ミニ土器焼き	〃	11人	7月28日
アイヌ文様かざぐるま作り	〃	8人	7月30日
旭川の古い建物“永山戸長役場”に行ってみよう！	小中学生	2人	7月31日
写真シャドーボックス	小学4年生以上	4人	8月1日
ムックルを作って鳴らそう	〃	17人	8月2日
アイヌ文様カードスタンド作り	〃	5人	8月3日
缶バッジを作ってみよう	どなたでも	23人	8月6日
お化けちょうちん作り	小学4年生以上	14人	8月7日
石器作り体験 in 遠軽町白滝	〃	10人	8月8日
選べるワークショップ	どなたでも	18人	8月9日
昔の道具マスター	〃	9人	8月10日
アイヌ文様コースター作り	〃	8人	8月10日
まが玉を作って色をつけてみよう	小学4年生以上	15人	8月11日
アイヌ文様和紙しおり作り	どなたでも	17人	8月13日
アイヌ文様コースター作り	〃	6人	8月13日
選べるワークショップ	〃	18人	8月14日
アイヌ文様和紙しおり作り	〃	16人	8月15日
アイヌ文様コースター作り	〃	9人	8月15日
組紐ストラップ作り	小学4年生以上	18人	8月16日
選べるワークショップ	どなたでも	31人	8月18日
アイヌ文様万華鏡作り	〃	9人	9月21日
マグネットしおり作り	〃	14人	9月22日
選べる工作（プラ板・しおり）	〃	4人	10月12日
選べる工作（プラ板・しおり）	〃	9人	10月14日
正月飾りを作ってみよう	小学4年生以上	11人	12月14日
選べるワークショップ	どなたでも	2人	12月24日
だるまの色塗り	〃	16人	12月25日
アイヌ文様コースター作り	どなたでも	4人	12月26日
アニメで学ぶアイヌ文化	〃	35人	12月27日
マグネットしおり作り	〃	12人	12月28日
古代織りコースター作り	〃	7人	1月5日
オリジナルまが玉作り	〃	12人	1月7日
「ずぼんぼ」を作ってみよう	〃	2人	1月8日
調べてみよう昔の道具	小学生又は教職員	21人	1月9日
選べるワークショップ	どなたでも	5人	1月10日
千支の起き上がりこぼし作り	〃	12人	1月11日
選べるワークショップ	〃	11人	1月12日
木粉粘土で土器作り	〃	11人	1月13日
選べるワークショップ	〃	3人	2月22日

選べるワークショップ	どなたでも	※中止	2月23日
選べるワークショップ	〃	※中止	2月24日
選べるワークショップ	〃	※中止	3月20日
選べるワークショップ	〃	※中止	3月21日
選べるワークショップ	〃	※中止	3月22日

アイヌ文化関連事業

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
ござ編み体験	小学生以上	13人	8月4日
アイヌのお守りエカエカ作り	小学4年生以上	23人	8月17日
アイヌ文化ふれあいまつり	どなたでも	1,700人	9月16日
アイヌ語地名ツアー	小学生以上	12人	10月22日
アイヌ文化に親しむ日	どなたでも	1,195人	11月3日
アイヌ刺繍体験講座（まなびピアあさひかわ協賛事業）	〃	36人	2月9日
初心者のためのアイヌ文様刺繍講座 第1回	大人	※中止	3月11日
初心者のためのアイヌ文様刺繍講座 第2回	〃	※中止	3月18日

アイヌ民族音楽会

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
北鎮小学校	4年生	56人	10月25日
知新小学校	4年生	30人	10月29日
東光小学校	4年生	119人	10月31日
愛宕東小学校	4年生	93人	11月5日
旭川第一小学校	全学年	7人	11月8日
永山西小学校	4年生	125人	11月26日
忠和小学校	4年生	86人	11月29日
日章小学校	3・4年生	11人	12月5日
北星中学校	1年生	78人	12月9日
青雲小学校	3年生	22人	12月11日

ゆきんぼ企画「あさひかわ・ナツカシフシギ」

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
ゆきんぼ企画「あさひかわ・ナツカシフシギ」	どなたでも	4,671人	毎週土日祝

教育活動

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
旭川市教育研究会社会科教育研究部会夏季研修会	教 員	61人	8月6日

5 刊行物一覧

名 称	形 態	頁 数	部 数
旭川市博物館研究報告 第26号	A4版・Web版	22頁	200
旭川市博物館所蔵品目録XIX 民族資料／外来品関係：刀鞘類2・刀身類	A4版	20頁	400

6 アイヌ語地名表記の推進

地域の人々に身近で親しまれている地名などのアイヌ語について、市民の関心や理解を深めるため、日本語名とアイヌ語名を併記した表示板を設置する。また、懇談会を開催し、事業の実施内容を検討する。

(1) 表示板製作実績

アイヌ語地名表示板「ポン・メム／氷川」（1基）を設置

(2) アイヌ語地名表記推進懇談会

平成31（令和元）年度は開催なし

7 博物館実習

博物館法施行規則第1条第1項に規定する博物館実習を、科学館と合同で実施。

(1) 実習期間 令和元年8月23日（金）～8月25日（日）（旭川市科学館）

令和元年8月27日（火）～8月30日（金）（旭川市博物館）（計7日間）

(2) 実習生（学校別人数）

北海道教育大学（5） 帯広畜産大学（1） 新潟大学（1）

合計7人

8 収蔵資料関係

平成31（令和元）年度	民族資料	考古資料	生活資料	自然科学資料	文書資料	計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	12	0	0	12
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	3,089	0	0	3,089
11月	0	0	195	0	0	195
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	4	0	0	4
合 計	0	0	3,300	0	0	3,300
前年度末	3,023	18,913	52,410	7,659	6,368	88,373
累 計	3,023	18,913	55,710	7,659	6,368	91,673

9 資料調査・撮影・掲載等

資料調査・撮影・掲載者	貸出資料	点数	掲載等
総合商研株式会社	常設展示室画像	1点	「北海道はゴールデンカムイを応援しています。スタンプラリー2」ウェブサイト新コンテンツ（チェックインスポット施設インタビュー）取材のため
朝日カルチャーセンター中之島教室	アイヌの儀式イラスト等	4点	瀬川拓郎講師講座「アイヌ学入門」告知のため
公益財団法人アイヌ民族文化財団	チセ修繕画像	5点	民族共生象徴空間にて行う体験プログラム「コタンの樹木案内」への使用のため
北海道立埋蔵文化財センター指定管理者 公益財団法人北海道埋蔵文化財センター	玉環鉄輪付	1点	北海道立埋蔵文化財センターが実施する、令和元年企画展示「北の縄文 もうひとつの古代世界 オホーツク文化」に展示のため
(株)フラジャイル	蒸気機関車画像	3点	TBSテレビ「噂の!東京マガジン」内「噂の現場」コーナーにて保存SLについての特集をする際に使用
朝日新聞北海道支社 報道センター	スゲ製物入れ	1点	朝日新聞夕刊への掲載
香川県立ミュージアム	「アイヌ文化の森伝承のコタン」チセ画像等	5点	香川県立ミュージアム特別展及びその図録に使用するため
株式会社V1パブリッシング	所蔵品目録画像等	20点	ムック「松浦武四郎とアイヌの世界」掲載のため
朝日新聞出版 AERA with Kids 編集部	旭川市博物館入口画像	1点	AERA with Kids 秋号（9月5日発売）「まなたび」ページ掲載のため
博物館網走監獄	ニポポ画像	2点	企画展「ニポポ人形の誕生」への利用のため
(株)nice	「アイヌ文化の森伝承のコタン」チセ画像等	1点	民族共生象徴空間体験交流ホール上演プログラム用映像のため
札幌テレビ放送株式会社	「アイヌ文化の森伝承のコタン」チセ画像等	2点	アイヌ文化体験とサイクルツーリズム、札幌テレビ・民視（台湾）共同番組“GoGo Taiwan”制作・撮影のため
総合商研株式会社	常設展示室画像	1点	北海道観光振興機構が発行する北海道の歴史と文化をめぐる旅行者向けパンフレット「More Hokkaido」掲載のため
札幌映像プロダクション	「アイヌ文化の森伝承のコタン」チセ画像等	2点	国立アイヌ民族博物館の館内上映のため
株式会社地域魅力づくり研究所	「アイヌ文化の森伝承のコタン」チセ画像	1点	ツアーサイト画像利用のため
株式会社アルバ	常設展示室画像等	2点	ストーリー55 神居と共に生きる上川アイヌのページに掲載するため
株式会社博報堂ケトル	常設展示室画像等	1点	博報堂ケトルミュージアムポータルサイトに掲載するため
公益社団法人日本測量協会	常設展示室画像等	3点	月間『測量』2019年12月号掲載のため

株式会社TBSスパークル	上川アイヌに関する資料一式	1点	文化庁コンテンツバンクサイトへの掲載のため
松本 晴香	アットゥシ等	19点	卒業制作のため
総合商研(株)	常設展示室画像等	1点	「JP01 vol.24」に掲載するため
愛別町教育委員会	「アイヌ文化の森伝承のコタン」チセ画像等	14点	小学4年生社会科 地域に「伝えたいもの残したいもの」としてアイヌの暮らしについて扱うため
(株)ぶらんとマガジン社	首飾り	2点	HO148号特集内の「学芸員のおすすめ秘蔵品」コーナーで、担当学芸員と一緒に紹介するため
(公社)北海道観光振興機構	常設展示室画像	3点	ウェブサイト「Good Day 北海道」における施設紹介のため
(有)協同アドコム	常設展示室画像	1点	旭川ガイドマップに使用するため
光村図書出版株式会社	アイヌ衣装	1点	2022年度版高等学校美術1教科書に掲載するため
株式会社 asatan	常設展示室画像	1点	旭川市博物館の紹介のため
亀丸 由紀子	耳飾り	41点	北海道博物館アイヌ民族文化研究センター研究紀要第5号への論文掲載のため
一般社団法人北海道開発技術センター	常設展示室画像	1点	松浦武四郎の足跡をアイヌ語地名で迎えるウォーキングツアーガイドパンフレットの旭川市博物館記事に使用するため

10 貸出資料

貸出先	貸出資料	点数	貸出期間
旭川市教育委員会 社会教育部 文化振興課	机	1点	平成31年4月1日～令和2年3月31日
旭川市福祉保険部 福祉保険課	イクパスイ等	20点	平成31年4月1日～令和2年3月31日
北鎮記念館	額等	7点	平成31年4月1日～令和2年3月31日
旭川市立北鎮小学校	スキー	3点	平成31年4月1日～令和2年3月31日
北岡 真幸	足袋	1点	平成31年4月5日～平成31年4月5日
工藤 研治	土器	4点	平成31年4月7日～平成31年4月7日
旭川市立神居小学校	着物等	3点	令和元年6月26日～令和元年7月31日
亀丸 由紀子	耳飾り他	59点	令和元年7月24日～令和元年7月26日
旭川市中央図書館	江上コレクション肖像画	3点	令和元年7月26日～令和元年9月6日
菊田 信行	直心影流注解等	3点	令和元年7月30日～令和元年7月30日
藪中 剛司	土器	4点	令和元年8月6日～令和元年8月6日
大坂 拓	衣服	6点	令和元年8月31日～令和元年8月31日
田村 実咲	木彫り熊等	29点	令和元年9月4日～令和元年9月4日
木彫熊を愛する会	木彫り熊	1点	令和元年9月20日～令和元年9月20日
旭川市中央図書館	江上コレクション肖像画	2点	令和元年10月31日～令和2年3月13日
友田 哲弘	N4 II fig 12-1等	9点	令和元年11月20日～令和元年11月20日
旭川市立高台小学校	洗濯板	2点	令和元年11月30日～令和元年12月7日
旭川市立神楽保育所	石臼	1点	令和2年2月13日～令和2年2月14日

北原モコットゥナシ	呪具等	17点	令和2年3月10日～令和2年3月10日
-----------	-----	-----	---------------------

※申請時、貸出期間の末日が平成31年4月30日よりも後に設定されたものについては、令和の日付に置き換えている。

11 博物館ボランティア

昭和62年に北海道退職校長会旭川支部会員の希望者が集まり始まった博物館ボランティアが、現在も継続して活動中。内容は、各週1回、担当学芸員に協力し収蔵資料の整理、データ入力等の作業に従事。

IV 旭川市博物館利用案内

1 観覧料（旭川市科学館との共通券料金も併せて掲示）

博物館	科学館		観覧料（円）			
	常設展示室 （1日）	プラネタリウム （1回）	大人		高校生	
			個人	団体	個人	団体
●			350	280	230	180
●	●		530	430	350	280
●		●	470	370	310	240
●	●	●	760	620	510	400

※料金改定により、令和2年4月1日から新料金を適用。

※団体料金は、同じ料金の方が20名以上の場合。

※次に該当する方は、観覧料が減額又は免除。

- ① 旭川市内在住の満70歳以上の方（科学館は鷹栖，東神楽，当麻，比布，愛別，上川，東川，美瑛各町在住の満70歳以上の方も対象）
- ② 身体障害者手帳・療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と介助者（介助対象者と同人数まで）
- ③ 介護保険法に定める要介護者の方と介助者（介助対象者と同人数まで）
- ④ 学校の児童生徒等を引率する教員又は一般団体引率者の方

※旭川市，鷹栖，東神楽，当麻，比布，愛別，上川，東川，美瑛各町の高校に通学又は在住する高校生20名以上の団体は，科学館のみ観覧料を5割減額。

次のパスポートを利用する場合は，利用開始日から1年間，対象施設を観覧できる。

種類	対象施設	料金（円／枚）	
		大人	高校生
博物館パスポート	博物館の常設展示室	700	460
博物館・科学館 パスポート	博物館の常設展示室と，科学館の常設展示室とプラネタリウム	1,560	1,040

※上記パスポートは，科学館の受付又は市内公共施設の売店などでも販売。

なお，特別展については，その都度教育委員会が定める額とする。

2 開館時間・休館日

(1) 開館日数

平成 31（令和元）年度の開館日は 323 日。休館日は 43 日。

（うち新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和 2 年 3 月 3 日（火）～3 月 25 日（水）の 23 日間休館）

(2) 休館日

毎月第 2・第 4 月曜日（祝日に当たるときは、その翌日）

年末年始（12 月 30 日から翌年の 1 月 4 日まで）

設備点検日等

(3) 臨時開館日

(2)に掲げる休館日のうち、6 月から 9 月までの月曜日。

(4) 開館時間

開館 午前 9 時

閉館 午後 5 時（ただし観覧のための入館は午後 4 時 30 分まで）

3 交通アクセス

(1) 交通案内

バス利用の場合

1 条通 7 丁目「12 番バスのりば」から旭川電気軌道バス「93 番」乗車，クリスタル橋経由で「大雪クリスタルホール前」下車。所要時間は約 5 分。同じく「12 番バスのりば」から旭川電気軌道バス「80・81 番」乗車，忠別橋経由で「神楽 4 条 7 丁目」（大雪アリーナ前）下車。所要時間は約 10 分。

または，1 条通 7 丁目「11 番バスのりば」から道北バス「443 番」乗車，クリスタル橋経由で「大雪クリスタルホール前」下車。所要時間は約 5 分。同じく「11 番バスのりば」から道北バス「14・39・40・43 番」乗車，忠別橋経由で「神楽 4 条 7 丁目」（大雪アリーナ前）下車。所要時間は約 10 分。詳しくはホームページを参照。

乗用車利用の場合

J R 旭川駅から約 1km，約 5 分。隣接する旭川大雪アリーナ裏側に約 400 台収容可能な専用駐車場あり（大型バスは 10 台駐車可能）。

高速道路利用の場合

道央自動車道「旭川鷹栖 I.C.」から約 6.3km，車で約 25 分。

J R 利用の場合

J R 旭川駅南口（西側）から徒歩の場合，クリスタル橋経由で約 820m，所要時間は約 10 分。タクシーの場合，所要時間は約 5 分。

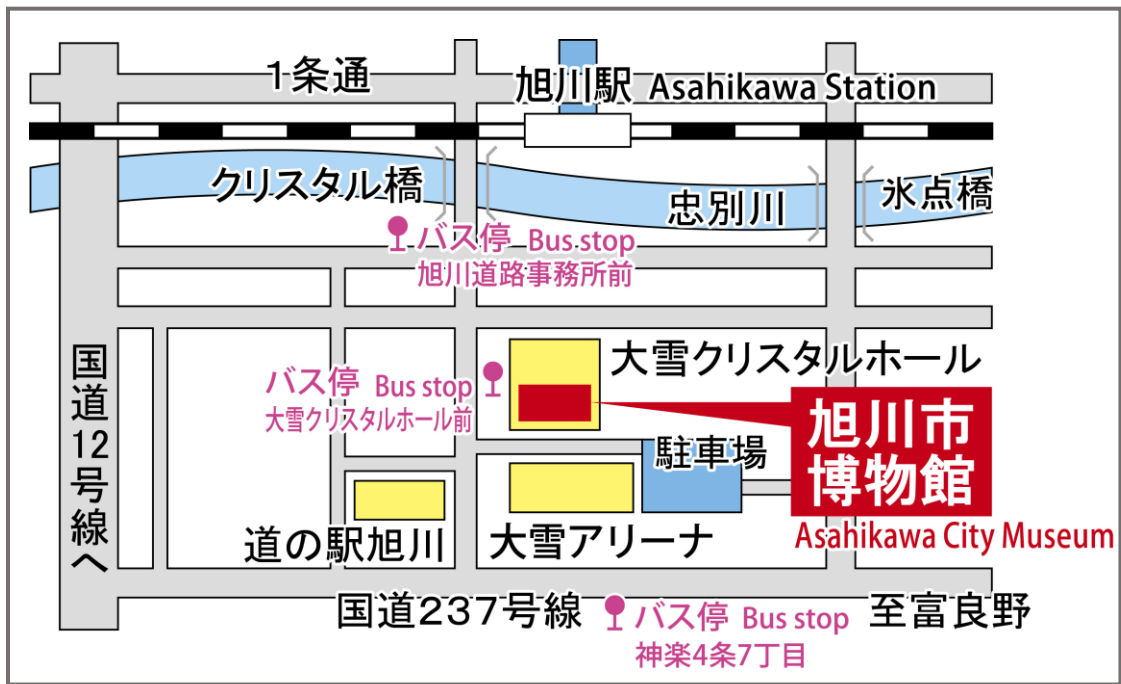
飛行機利用の場合

旭川空港から約 18.8km，車で約 40 分。

(2) 周辺地図

旭川市博物館は複合施設である旭川市大雪クリスタルホール内。

（道北アークス大雪アリーナ（旭川大雪アリーナ）隣接）



令和 2(2020)年
旭川市博物館報 Vol.27
令和 2 年 12 月発行

発行者 旭川市博物館
旭川市博物館 〒070-8003 旭川市神楽 3 条 7 丁目 (旭川市大雪クリスタルホール内)
TEL 0166-69-2004 FAX 0166-69-2001
ホームページ <https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/hakubutukan/index.html>
メールアドレス museum@city.asahikawa.lg.jp
